

Arche21

鹿児島県立沖永良部高等学校 【進路通信】

努力さえしていれば 充分である。

努力はやがて 本質となるからだ。

ゲーテ（詩人・作家）

合格・内定の声 続々と！

9月から始まった就職試験を皮切りにこれまで3年生の吉報が続々と進路指導室に届いています。

毎日遅くまで担任の先生と必死に面接練習をする姿。思ったようにいかず苦しんでいる姿。受験を終えホッとする一方で何かしら不安げな表情を見せる姿。合格通知をもらい喜んでいる姿。反対に残念ながら不合格になり周囲に気を遣わせないように普段通りに振る舞っている姿。どれもが3年生を成長させている気がします。受験を通じて人は成長します。

今回は、厳しい就職戦線でみごと内定をもらった生徒の体験談を一部ご紹介します。



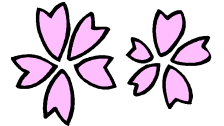
☆山崎製パン株式会社 合格☆

私は、夏休みに入る前頃に受ける会社を決めましたが、求人票が来る前に自分がどんな職業に向いているか事前に考えておくことが大事だと思いました。自分理解を深めることで面接練習もスムーズに行えると思います。私は面接練習を担任の先生に夏休みからしていただきましたが、緊張と準備不足で、噛んでしまい、自分の考えを伝えることの難しさを実感しました。毎回、質問事項とアドバイスをメモして、友人や家族とも練習し、1人で鏡を見ながら練習したりもしました。キツイ事を言われて悩み、眠れない日もありました。でも、そのたびに友達や先生、親などに励まされました。こうして内定をいただくことができたのは、先生・クラスメイト・家族の協力があったからです。感謝の気持ちを忘れず、今後は皆のサポートをしたいと思います。

☆ハーベスト（美容室）合格☆

美容師は「美」を中心とした仕事で、お客様だけでなく自分自身も成長していけることに魅力を感じ、美容師として学び続けながら成長していきたいと考え、美容業を選びました。

私の選考は面接と適性検査でした。夏休みから毎日、面接練習と適性検査に取り組んできました。面接は、最初のころ自分の思いを伝えられず上手くいかない時もありましたが、先生や友達、家族からのアドバイスを聞きながら練習することで上達したと思います。適性検査も難しくて大変でしたが、努力を続けることで乗り越えることができました。面接練習を通して、自分の思いを素直に伝えることができるようになったと感じています。今まで支えてくれた方々に感謝し、夢が叶うように頑張っていきたいです。



☆株式会社はとバス 合格☆

私の試験内容は、学科試験（国語・数学・社会・一般常識）・面接・実地テストでした。実地テストでは、実際にバスに乗って、歌、朗読、自己アピールを披露しました。どれも試験に行く前にしっかりと練習しました。特に歌は得意ではないので、音楽科の先生に指導していただき、多くの先生の前で歌い、恥ずかしさをなくしていきました。本番ではやはり緊張し、ベストの状態で歌うことができなかったですが…。学科試験は、パスガイド職ということもあり、漢字・地理・歴史が主に出題されました。これもしっかり勉強していたので落ち着いて解くことができました。面接も夏休みから練習していたので、初めての質問でも慌てることなく丁寧に答えることができました。今回の経験を通して思ったのは「準備の大切さ」です。準備は早ければ早いほうが本番への余裕に繋がります。時間はまだあるから大丈夫と思わず、進路が決まった時点でコツコツと練習や勉強を進めていたほうが良いと思います。

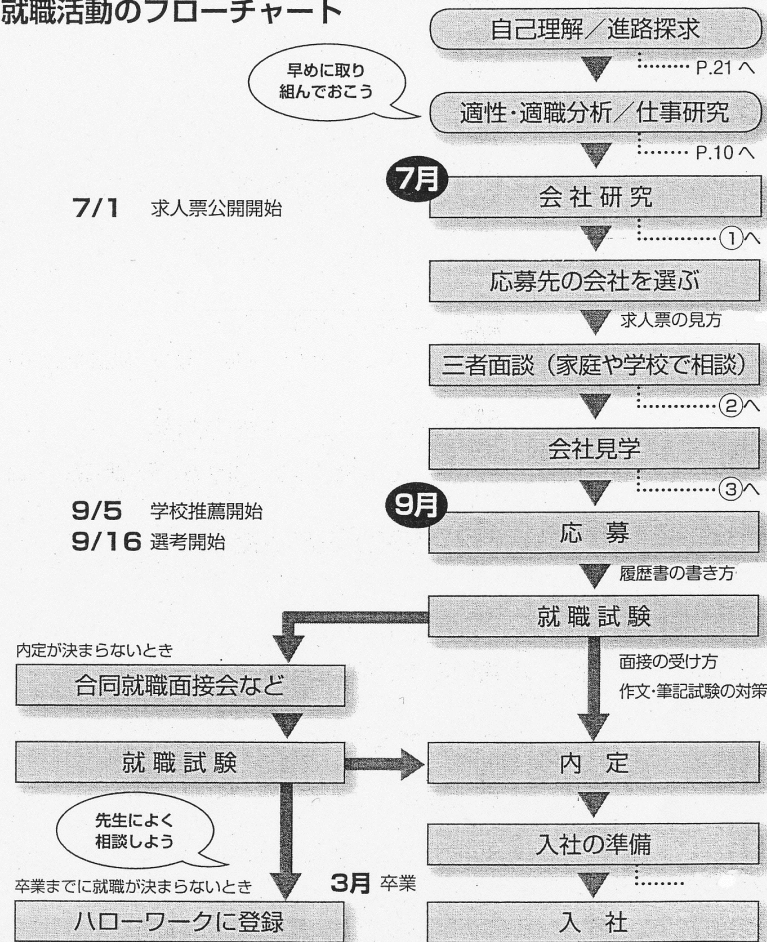
1・2年生で就職を考えているみなさん

就職は一定の流れに沿って進みます。（裏面）
校内選考会で学校長の認めた生徒を、
原則1人1社、推薦することになります。

就職までのスケジュール

就職活動は一定の流れに沿って進みます。活動中は、履歴書を書いたり、必要書類を揃えたり、就職試験対策を行ったりと忙しくなります。やらなければならないことが抜けたり、出遅れたりしないように、全体の流れをよく把握しておきましょう。

就職活動のフローチャート



1 会社研究

学校の進路指導部あてに各企業から送られてきた求人票や会社案内などを見て、自分の希望している会社がどのような状況か調べていきます。そこで大切なのが就職するにあたっての自分の優先順位。自分の希望をすべて満たす会社があればベストですが、なかなかそうはいきません。「譲れない条件（優先順位が高い）」と「できればかってほしい条件（優先順位が低い）」を決めて、求人票を見ることが大切です。

2 三者面談

三者面談は、自分では気づかなかったことや見えていないことを知るよい機会。自分の進路について保護者や担任の先生と十分に話し合ひましょう。もし、迷いや不安があれば相談してみましょう。

また、ふだんから保護者や担任の先生、進路指導の先生に相談にのってもらい、十分にコミュニケーションをとっておくことが大切です。

3 会社見学

就職を希望する会社が見つかったら次は会社見学。

会社がどこにあって、まわりはどんな環境で、どのような人たちが働いているのか、実際に見ることで、就職に向けての心構えが違ってきます。求人票や会社案内では知ることのできない情報も得ることができます。

また会社見学では、「自分たちが会社を見学する」と同時に、「会社側も自分たちを見ている」ということを忘れずに。服装、言葉づかい、マナーには気をつけて臨みましょう。

優先順位をつける項目例

（ここに書いてある条件は求人票で確認することができます。）

仕事の内容、勤務地、通勤時間、就業時間・休日等、給与待遇、宿舍・寮の有無、会社の規模 など

知っておこう！

高校生の採用・就職活動は、都道府県ごとにルールが決められています。多くの都道府県では、一定の期日までは1人1社に限り学校内で選考した生徒を推薦する「1人1社制」という制度をとってきましたが、近年の求人激減などを踏まえ、制度は変更されています。各都道府県には都道府県の労働行政担当、学校、地元企業団体による「高等学校就職問題検討会議」等が設けられ、1人1社ではなく、期日を決めて複数企業に同時に応募できることや、学校間で求人情報を共有するなど、地域の実情に応じた対応策が取り決めら

※ 進路のてびき（就職編）ライセンスアカデミー より